

3月・4月の行事予定

< 3月 > ※ ○の数字は校時		< 4月 >	
1日(火)	P登校指導・校区あいさつ運動 AEA (①3年, ②6年, ③5年, ④4年), 錦江湾高校卒業式	6日(水)	新任式, 始業式, 入学式
3日(木)	卒業式練習③ AEA (①6年, ②5年, ④4年)	7日(木)	交通教室③ PTA専門部会(18:00~体育館)
4日(金)	お別れイベント・6年生を送る会	8日(金)	集合写真撮影(朝) 歯の日, 委員会活動⑥
8日(火)	歯の日, 卒業式練習③ AEA (①3年, ②6年, ④4年)	9日(土)	土曜授業日 身体計測・視力検査・聴力検査①
9日(水)	児童集会	12日(火)	AEA (②6年, ③5年)
11日(金)	卒業式練習③, 委員会活動⑥ 心の教育の日	13日(水)	尿検査(1次), 家庭訪問(5校時まで)
12日(土)	土曜授業日, KYT, 音楽鑑賞会③	14日(木)	尿検査(1次), 歯科検診⑤ AEA (②6年, ③5年, ④4年) 移動図書(13:00~)
13日(日)	歩こう会, あいごスポーツ大会	15日(金)	1年生を迎える会③ 家庭訪問(5校時まで)
15日(火)	福平中学校卒業式	18日(月)	家庭訪問(5校時まで) PTA三役会
16日(水)	卒業式予行③	19日(火)	全国学力・学習状況調査(6年) 家庭訪問(5校時まで)
17日(木)	移動図書	20日(水)	児童集会, 知能検査(2・4・6年)
18日(金)	卒業式予行予備日	21日(木)	ひまわり学級開級式③ 学級PTA, PTA総会(午前3校時授業) 尿検査(1次, 脱漏)
21日(月祝)	春分の日	22日(金)	仲よし体育, 眼科検診(13:30~) 心の教育の日
23日(水)	卒業式会場準備(3~5年)⑥ 子どもと一緒に読書の日	23日(土)	子どもと一緒に読書の日
24日(木)	卒業式	26日(火)	標準学力検査(②2・4年, ②③6年)
25日(金)	修了式, 離任式	27日(水)	仲よし体育 標準学力検査(②2・4年, ②③6年)
		28日(木)	内科検診⑤, 児童代表保健委員会⑥
		29日(金祝)	昭和の日



※ 行事については、新型コロナウイルス感染拡大の状況により、延期・実施内容の変更・中止する場合がありますので、御了承ください。

3月24日(木)の卒業式の参加制限についてのお知らせとお願い

3月24日(木)に、12名の6年生が本校を卒業します。
 本来であれば、校区の皆様にも多数御参列いただき、私たちと共に、卒業生の晴れの門出を祝っていただきたいところですが、このコロナ禍で、やむを得ず卒業式の参加人数制限をさせていただくことになりました。
 卒業式は、卒業生とその保護者、職員、在校生代表の5年生を中心に実施いたしますことを、御理解いただきますようお願いいたします。



読書の「しおり」展示中 ～しおりは、読書と読書をつなぐ～

二階の踊り場に、読書のしおりが掲示してあります。

これらは、はがき大の大きさですが、真ん中から折り曲げて加工したものを、各児童用のしおりとして配ります。しおりは、読書と読書の時間をつなぐ大切な道具です。

もしかしたら、児童は、このしおりを一生使うこともあるかもしれません。本との出会いは人との出会いのように永遠に続きます。

子供たちには、ずっと本を読み続ける人に育ってほしいと思います。



第55回鹿児島市小・中学校 図工・美術学習発表展

新型コロナウイルス感染拡大の中、鹿児島市立美術館で開催予定だった「第55回鹿児島市小・中学校図工・美術学習発表展」の開催方法が変更になり、ホームページで紹介することになりました。

例年、平川小学校からは、2年生が「見て見て おはなし」というテーマで読書感想画を作成して市立美術館に展示していました。本年度は平川小学校1階の階段付近に展示してあります。



季節を感じられる幸せ

本校5年生児童の詩の暗唱課題に、平安時代の随筆家清少納言の枕草子「春はあけぼの」があります。作者が、季節ごとの風景を丁寧に描写した後、「をかし」だったり「いふべきにもあらず」などの感情をさらっと表現しながら次の季節のことへと話題を展開していきます。最後の冬の描写では、寒いから「わるい」のではなく灰が白くなっているのが「わろし」というように締めくくっています。私は、高校時代に「わろし」を最後にもっていくことに違和感を感じていたのですが、「くずれてしまいそうな灰の白さをわろし」と思う作者の感性を最近面白いと感じるようになってきました。

忙しい毎日ですが、季節やその移り変わりを感じられることは幸せだと思います。季節とともに、日本人の情緒は育ってきたのだと実感します。

私に高校時代、この随筆を教えてくださいましたのは、若くで亡くなられたM先生でした。百人一首かるた大会をするなど、先生の古文の授業を今でも忘れることはできません。先生は授業では、知識だけではなく感性も大切にされていました。人をやさしく包み込むような人柄が授業に反映され、ゆったりとした時間が流れていました。

私は5年生の児童の暗唱を聞きながら、当時の授業や先生のお人柄を思い出すことです。「慌てず、焦らず、ゆっくり」と、子供たちを応援しようと思います。

最後になりますが、本年度も平川小学校の教育に御理解と御協力をいただき、ありがとうございました。

校長 塚元 宏雄

